

寄附講義「会社研究」 第9回目（第10回）

令和2年7月15日 13時10分

講師 大分銀行専務取締役

菊口 邦弘 氏

テーマ 銀行の役割・使命と大分銀行の取組み

オンライン講義が続きます。

菊口講師は昭和56年に卒業された経済学部の先輩で、大分銀行の執行役員・別府支店長、常務取締役を経て、令和元年から専務取締役を務めておられます。



昨年7月以降、韓国人観光客が激減したのに続いて、年明けからの新型コロナ対応で宿泊施設や飲食店が大打撃を受け、その影響は広い産業に広がっており、銀行にとってもアゲインストの風が吹いている。皆さんが就職するコロナ後の社会ではみんなが同じ場所・同じ時間に働く形態は変わっているだろうとの現状認識から始まりました。

本題に入り、まず資金仲介、信用創造、支払い決済という銀行の基本的な機能について説明。

銀行は公共性と営利性を両立させながら経済の高度成長実現に貢献してきました。しかし21世紀に入る直前、銀行の護送船団方式は終わり、金融ビッグバンを経て自由競争の時代が

やってきました。金融仲介機能には情報生産機能や非金融サービスを含めた価値創造機能の必要性が加わります。

スマホの爆発的な普及や人工知能 AI の発展を背景に、IT を活用した革新的な金融サービス FinTech が進行しています。FinTech によって金融サービスのグローバル化、パーソナル化、シームレス化、バーチャル化が進みます。

こうした状況下で、大分銀行も IT を積極的に活用していきます。同時に、重要なのは地域との共有価値創造、地域の持続的な発展の追求です。地域のお客様とのお付き合いを大切にし、お客様の業績変動に関わらず一貫したサポートを実践します。

講師は、以上のようなことを具体例に即して詳しく説明されました。

最後に、大分銀行が求める人間像として、チャレンジ（挑戦）、イノベーション（革新）、プロフェッショナル（職業観）、リーダーシップ（指導力）、コミュニケーション（意思疎通）、コンプライアンス（法令順守）、コミュニティ（地域貢献）を挙げられました。

ご多忙な中でのご講義、ありがとうございました。

集まれ、大分へ！

感動を、シェアしたい。
大分銀行



OITA BANK

感動を、シェアしたい。

大分銀行はお客さまのために、地域のために、
ともに働いていただける方をお待ちしています。

大分への熱い心意気を持った方、
一緒に大分を面白くしませんか？

クリエイティブな発想を持った、
チャレンジする方を大歓迎します！

